

平成28年度 おおさか地域創造ファンド 重点プロジェクト事業
(次世代電動車両等開発プロジェクト)の選定及び助成金交付決定について

1 応募状況

(1) 募集期間：平成28年6月1日～7月11日(募集告知6月1日)

(2) 応募総数：5件

2 選考方法等

(1) 交付決定までの手続

公益財団法人 大阪産業振興機構に設置した「おおさか地域創造ファンド事業審査委員会」(委員長：大橋 正彦 大阪商業大学教授)において、助成対象事業を選定し、10月3日に助成金の交付を決定。

(2) 審査・評価の基準(ポイント)

EV(電気自動車)及びFCV(燃料電池車)並びにそれらの関連部品・システムの試作品開発等について、次の観点から総合的に審査し選定

- ・市場性、成長性
- ・新規性、革新性
- ・実現可能性、戦略性
- ・地域寄与性
- ・経営評価 等

3 助成金交付決定(選定結果)

(1) 決定日：平成28年10月3日

(2) 事業件数：4件

(3) 決定額：17,988千円

4 選定事業名及び事業者

(1) F C V関連機器（2件 受付順）

事業名	次世代電動車両用 高速回転ベクトル制御インバータの開発
事業者名	スマック株式会社（大阪市）
事業概要	<p>燃料電池システムの低コスト化が急務となっており、燃料電池に燃料を供給するモーターに対しても、小型、低コスト化の開発が強く求められている。</p> <p>については、次世代電動車両用のモータ駆動用インバータとして、10,000rpm 以上に対応できる「高速回転ベクトル制御インバータ」を開発し、開発ツールとしての製品化を図り、カーメーカや電装メーカへ開発支援ツールとしての販売をめざし、その技術供与ビジネスをめざす。</p>

事業名	70MP a 水素ステーション機器向け長期使用に優れた耐水素用 O リング材料の開発
事業者名	高石工業株式会社（茨木市）
事業概要	<p>耐摩耗性を向上させ長期耐久使用に耐えうる新しい低温高圧水素用 EPDM（エチレンプロピレンゴム）を開発する。</p> <p>また、180℃の水素環境下でも破壊されない、耐熱強度に優れた高温高圧水素用フッ素ゴムを開発する。</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ -40℃の水素環境下で 3 万サイクル後、表面に磨耗がないことをめざす。 ・ 180℃の水素環境下で 300 サイクル後、亀裂破壊がないことをめざす。

(2) E V 及びコンバート E V 【電動二輪車や電動三輪車を含む】（2件 受付順）

※コンバート E V：既存車を改造して E V にしたもの

事業名	E V 用リチウムイオン電池の極板溶接の量産化に向けた溶接工法、及び溶接装置の開発
事業者名	ナグシステム株式会社（摂津市）
事業概要	<p>リチウムイオン電池の角型タイプ、ラミネートタイプにおいて、極板溶接を安定して行うための溶接工法を確立し、量産対応の溶接装置を開発する。</p> <p>E V 用リチウム電池の溶接において、高容量化（極板の積層枚数が多い）に向け、チリやスパッタなどの異物（コンタミ）が発生せず、安定して安全な接合ができる溶接装置を開発する。</p> <p>なお、現状の超音波やレーザー方式の溶接では、生産上の課題が多く、本方式（抵抗溶接）の大手メーカー等からのニーズが強い。</p>

事業名	MUT（多用途 3 輪アシスト E V）の開発
事業者名	ケイズ技研株式会社（大阪市）
事業概要	<p>「製品として公表・販促活動ができる完成度の高い MUT」試作車 2 台と、同車を多用途に変化させる脱着可の多用途積載フレーム 1 式、ゴルフバッグ積載フレーム 1 式を試作する。</p> <p>また、子供乗せ前後シート各 1 式、並びに前後バスケット 2 式を購入する。</p> <p>本事業完成後、同車を披露。また活用して製造／販売／アフター事業化を推進する。</p>